

仏教保育

1

Jan.

 伝えよう いのち 生命の尊さ ほとけの心

年頭のごあいさつ

 公益社団法人日本仏教保育協会
理事長 緑谷 一雄


新年あけまして おめでとうございます。
平成 27 年が皆様にご多幸と実り多き年
となりますことを ころから祈り申し上げ
ます。
吉祥宝来 令掌

仏保園は教育・保育の 担い手

平成 24 年 8 月に成立した「子ども・子育て支援新制度」はこの 4 月、予定通り施行されることになりそうです。保育界における有史以来の大変革とも言える新制度にどのように対応し対処の道を開いて行くか、いよいよ正念場に来たと思います。

昨年 11 月 24 日、少子化担当の有村治子大臣（当時）は記者会見で認定こども園に対して「公定価格で配慮を行う」ことを明らかにしました。つまり、施設長人経費の経過措置など、認定こども園にも配慮するということです。これは、認定こども園から、現行収入より減収が見込まれる懸念が出されたことを受

けたもので、予算編成過程でそのための財源確保に努力すると説明しています。11 月 12 日には厚生労働省が「小規模保育等に携わる子育て支援員（仮称）」の研修案のまとめが公表されました。更に 11 月下旬には、関係省庁から新制度への財源確保に最大限の努力をすることを約する予算概要が出されました。そして、衆議院選挙に圧勝し、第 3 次安倍内閣をスタートさせた安倍首相は、選挙前の経済・社会保障等の公約はすべて推進していくことを強調しました。

私たちはどのような選択をしようとも、「仏教教育」の理念に基づいた「生命尊重の保育」を進めていくことには変わりはありません。教育・保育の主たる担い手が私立の仏保園であることは永遠に不変です。

京都から福島へ

く子どもの未来へ幸せ繋ぐ

昨夏、開催された「第 33 回全国仏教保育京都大会」には 1000 名を超える先生方が参加され、悠久の古都「京都」に相応しい「荘厳にして華麗・絢爛にして清冽」に執り行われました。参加の先生方へお礼を申し上げますと共に、実行委員の先生方には心から感謝申し上げます。「つつまれるいのち」仏教保育の新しいデザイン」のテーマに謳ったとおり、これまでにない斬新なプログラムで構成された全体会、京都の歴史を彷彿とさせる懇親会、いずれも行き届いた心遣いに満ちた素晴らしい大会でした。本当にありがとうございました。

我が子の将来を案じて他県に移り住むご家族もあり、その影響による園児減少が続く中で厳しい園運営を強いられているとお聞きしています。そういう状況の中で仏保園 13 園が結束して、昨年 5 月 26 日に「公益社団法人日本仏教保育協会福島支部」が結成されました。

吉岡棟憲先生（福島県仏教保育協会会長）は京都大会の席上で「第 34 回全国仏教保育大会は福島で開催します」と宣言されました。背丈に見合った大会にしたいと、意気込みを見せて下さっています。本部として、出来る限りの後押しをさせて頂きたいと思っています。

「羊」は吉祥の基（もと）

今年は「びつじ」年。古代中国では「よきもの」という意味を持つのだそうです。神への捧げものとして大切にされたとも伝えられています。中国の故事を待たずとも、日本の漢字からも「よきもの」と窺われます。「善」「養」「美」「祥」など、羊が絡む漢字は何れも良い意味で使われています。

先生方の「吉祥」をお祈り致しますと共に、本年もご支援・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



第47回衆議院議員選挙

ご
当
選

おめでとう

ございます

去る12月14日投票が行われた「第47回衆議院選挙」は、自由民主党が圧勝しました。衆院選は国民が政権を託す政党を選ぶ「政権選択選挙」とも言われることは周知の通りです。選挙を前に消費税率10%引き上げの先送りを決めた安倍首相は、記者会見で解散・総選挙の理由を「重大な決断をした以上、国民の声を聞かなければならないと判断しました」と強調しました。

公益社団法人 日本仏教保育協会（緑谷理事長）は選挙に先立ち、11月28日に大本山増上寺・安国殿において推薦候補者の当選祈願法要を執り行いました（本紙12月号・No.608に既報）。推薦候補者29人中27名が永田町に凱旋されました。茲に、ご芳名を掲げてお祝い申し上げますと共に、仏教保育の更なる振興にご尽力賜りますようお願い申し上げます。

安倍晋三 山口4区 首相、自民党総裁 元官房長官 党幹事長 成蹊大 60歳	町村信孝 北海道5区 元官房長官 外相 党総務局長 党幹事長代理 文部科学相 東大経 70歳	額賀福志郎 茨城2区 元財務相 防衛長官 党政調会長 県議 産経新聞記者 早大政経 70歳	佐藤 勉 栃木4区 党国対委員長 党県会長代行 元総務相 国家公安委員長 日大工 62歳
茂木敏充 栃木5区 党選対委員長 元経産相 党政調会長 金融相 米ハーパー 大行政府 59歳	小淵優子 群馬5区 元経産相 党幹事長代理 少子化相 早大専門職院 41歳	黄川田仁志 埼玉3区 党青年局長 元西武文理大非常勤講師 阪大院中退 44歳	蘭浦健太郎 千葉5区 外務政務官 元衆議院議員秘書 読売新聞記者 東大法 42歳
石原伸晃 東京8区 元環境相 党幹事長 国土交通相 慶大文 57歳	鴨下一郎 東京13区 心療内科医師 元党国対委員長 厚生労働副大臣 環境相 日大院 65歳	小松 裕 長野1区比例 党県副会長 内科医師 鹿野体育大客員准教授 信州大医 53歳	武藤貴也 滋賀4区 党青年局長 元党県常任顧問 県会派政策スタッフ 京大院 35歳
川崎一郎 三重1区 党国家戦略本部長 元厚生労働相 北海道開発庁長官 運輸相 慶大商 67歳	田村憲久 三重4区 党政調会長代理 元厚生労働相 総務副大臣 党県会長 千葉大法経 49歳	三ツ矢憲生 三重5区 元外務副大臣 財務政務官 国土交通省航空局監理部長 東大教養 64歳	伊吹文明 京都1区 元衆議院議長 財務相 党幹事長 文部科学相 京大経 76歳
佐藤ゆかり 大阪11区 元党内閣部会長 経済産業政務官 参院議員 米ニユーヨーク大 53歳	盛山正仁 兵庫1区比例 党法務部会長 元法務政務官 国土交通省部長 神戸大院 61歳	関 芳弘 兵庫3区 経済産業政務官 党県副会長 元党副幹事長 銀行員 関学大経 49歳	藤井比早之 兵庫4区 党経済産業副部会長 党青年局長 元滋賀県彦根市副市長 東大法 43歳
谷 公一 兵庫5区 復興相補佐官 元復興副大臣 党副幹事長 県防災局長 明大政経 62歳	大串正樹 兵庫6区 西武文理大客員教授 元機械製造会社社員 東北大院 48歳	山田賢司 兵庫7区 党女性局長 元ポランティア団体会長 銀行員 神戸大法 48歳	西村康稔 兵庫9区 内閣府副大臣 元通産相職員 東大法 52歳
渡海紀三朗 兵庫10区 党県常任顧問 元首相補佐官 文部科学相 党県会長 早大理工 66歳	河村建夫 山口3区 党地方創生実行統合本部長 元党選対委員長 官房長官 文科相 慶大商 72歳	鳩山邦夫 福岡6区 元総務相 法相 衆議運委員長 労相 文相 文部政務次官 東大法 66歳	

羅針盤のない「子ども・子育て支援新制度」船出！

く足並み揃えた「アベノミクス」推進を願うく

平成 26 年 12 月 24 日、大勝を挙げた自由民主党は意気盛んに自民・公明両党連立による第 3 次安倍内閣を発足させました。大勝の理由は、野党の虚を突いた解散が功を奏したと言えるでしょう。巨額の財政赤字を抱えてのスタートだけに、安倍首相は「この道しかない」と、経済・社会保障の「アベノミクス」を更に進めることを所信表明でも強調されました。

まとまったお金を受け取っても一人につき一千万円まで「贈与非課税」とする方針が 27 年度税制改正大綱に盛り込まれることを公表しました。しかし、一般的には縁遠い話でしかないように思われます。

ともあれ、そもそも「子ども・子育て支援新制度」とは何なのか？「子ども・子育て関連 3 法」のポイントはどこにあるのか、『風評』に流されず、将来を見据える「よすが」とするために、ここらで改めておさらいをしてみても無駄ではなからうと思います。

「子ども・子育て支援新制度」とは
平成 24 年 8 月に成立した「子ども・子育て支援法」「認定こども園法の一部改正」「子ども・子育て支援法および認定こども園法の一部改正法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」の、子ども・子育て関連 3 法に基づく制度のことを言う。

「子ども・子育て関連 3 法」の主たるポイント

1. 認定こども園、幼稚園、保育所を通じた共通の給付（施設型給付）および小規模保育等への給付（地域型保育給付）の創設
2. 認定こども園制度の改善（幼保連携型認定こども園の改善）など
3. 地域の実情に応じた子ども子育て支援
4. 基礎自治体（市町村）が実施主体
5. 社会全体による費用負担
6. 政府の推進体制

の家庭および子どもを対象とする事業として、市町村が地域の実情に応じて実施していく。

＊市町村は地域のニーズに基づいた計画を策定し給付事業を実施する。国や都道府県は実施主体の市町村を重層的に支える。

＊消費税の引き上げによる、国および地方の恒久財源の確保が前提。（幼児教育・保育・子育て支援の質・量の拡充を図るためには消費税引き上げにより確保する 0.7 兆円程度を含めて 1 兆円超程度の追加財源が必要となる。）

＊財源ごとに分かれている政府の推進体制を整備し、内閣府に「子ども・子育て本部」を設置し一本化する。

この他、有識者や地方公共団体等から子育て支援の政策プロセスなどに参画・関与する仕組みとして、「子ども・子育て会議」の設置。施行時期は平成 27 年 4 月より本格施行を予定、としています（参考資料：内閣府の「子ども・子育て支援新制度」より抜粋）。

◇ ◇

「子ども・子育て関連 3 法」成立後、保育界は有史以来の大改革として賛否を問う激論が交わされてきました。その間、右するか左するか「右顧左眄」の中、減収の危機を伝える風評も飛び交い、既存の認定こども園の返上が相次ぐなど、慌ただしい歳月が経過しました。そして、「子ども・子育て支援新制度」はこの 4 月から始動します。

恒久財源とする消費税は先送りとなり確固たる財源は希薄、実施主体である地方自治体は準備態勢への対応不安の中で懊悩状態との情報も聞こえてきます。羅針盤のない船出の思いをする保育施設もあるのではないのでしょうか。

安倍首相には大勝に奢って我田引水にならず、「大争うべし、些事構うべからず」の理に習い、足並みを揃えて「アベノミクス」を進めて欲しいと切に願います。

（編集小子）

保育界にとつて何よりも気になることは「子ども・子育て支援新制度」の施行です。11 月下旬には少子化担当の有村治子大臣が「公定価格の配慮」に言及し、予算編成過程で財源確保に努力すると言明、関係省庁も新制度への財源確保に最大限の努力をすることを約した予算概要が出されました。間もなく 27 年度予算も確定し、新制度の中心となる「認定こども園」も動き出すことは間違いないようです。年末ぎりぎりに、結婚・育児の資金として親や祖父母から

まとまったお金を受け取っても一人につき一千万円まで「贈与非課税」とする方針が 27 年度税制改正大綱に盛り込まれることを公表しました。しかし、一般的には縁遠い話でしかないように思われます。

＊地域型保育給付は都市部における待機児童解消と共に、子どもが減少傾向にある地域に対応し、保育機能確保に対応する。

＊幼保連携型認定こども園については認可・指導監督を一本化し、学校及び児童福祉として法的に位置付ける。

＊教育・保育施設を利用する子どもの家庭だけでなく、在宅の子育て家庭を含むすべて

「浄土宗保育協会50周年記念大会」開かる！（全国研修会併催）

テーマ「子は抱かれて生きる」

平成26年12月1日・2日／総本山知恩院・浄土宗事務庁講堂

旧ろう（12月）1日・2日の

両日、総本山知恩院、浄土宗事務庁講堂、華頂短期大学附属幼稚園等を会場に「浄土宗保育協会50周年記念大会」が開催されました。大会テーマは「子は抱かれて生きる」。先達の先生方が尽瘁（じんすい）された教育福祉活動の「共生きの軌跡」を改めて学び、次代への糧としたいと願って記念大会が開催されました。

1日目は知恩院を会場に式典が執り行われ、その後、宗務庁講堂において「公開シンポジウム」が開かれました。

2日目は分科会。園長部会（宗務庁講堂）と教職員部会（華頂短期大学附属幼稚園）とに分かれて終日熱心に研修が行われました。

法要・式典は知恩院法然上人御堂に於いて、はじめに御門主猊下の御垂示、次いで永年勤続者表彰、園児による歌の奉納がありました。

公開シンポジウムでは3名の

シンポジストによって「子は抱かれて生きる」のテーマに沿って展開されました。それぞれの

お立場から意見が交わされ、貴重なご提言など頂きました。シンポジストの先生のプロフィールを簡単に紹介しておきましょう。

■松居 和先生

（音楽家、元埼玉県教育委員長）



1956年
東京生まれ。
慶應義塾大学
哲学科からカリフォルニア
州立大学の民

俗芸術科に編入、卒業。尺八奏者としてスピルバーグ監督の「太陽の帝国」をはじめ多数のアメリカ映画に参加。帰国後、東洋英和女学院短期大学保育科講師を経て2006年から埼玉県教育委員となり、2009年から同委員長を務める。『子育てのゆくえ』『親心の喪失』『家庭崩壊・学級崩壊・学校崩壊』など著書多数。

■葉 祥明先生

（絵本作家）



1946年
熊本市生まれ。本名、葉山祥明。立教大学経済学部、セツ・モードセミナー卒業後、ニューヨークのアート・スチュ

ウデンツ・リーグに留学し、油絵を学ぶ。1972年、絵本『ぼくのべんちにしろいとり』でデビュー。イギリス、フランス、スウェーデンで発刊。1990年、絵本『風とひょう』でボローニャ国際児童図書展グラフィック賞を受賞。数多くの絵本を世に送り出し絵本作家としての地位を確立。近著に『母親というものは』が、好評を得ている。

■戸松義晴先生

（浄土宗総合研究所主任研究員）



1953年
生まれ、京都出身。ハーバード大学神学校において神学

修士取得。現在、浄土宗心光院住職、全日本仏教会事務総長。

「医療と宗教を考える会」で「老・病・死」に関する精神的なケアを見通した成熟した社会の形成の急を訴え、活動を続けている。

以上のように、3人3様の専門的見地から意見が交わされました（以下は要旨）。

松居先生「親を親らしくするにはどうするか。赤ちゃんは、言葉はしゃべれないけれど、それには意味がある。親や周りの人たちに言葉の通じないコミュニケーションを1～2年強要し、親たちを育ててくれている。つまり、人間社会の原点を赤ちゃんが教えてくれている。

葉先生「絵本を通して情操・感性を育てることの意義。子どもたちの巧まざる発想を優しく見守ることが人間形成を培うことに繋がるのではないか。

戸松先生「この20年間で家族や組織、地域との繋がりが希薄になってきた。そんな日本の無縁社会を憂い、悠久の歴史の中で育まれた精神性と宗教観を持つ京都から、新しいパラダイムの転換を図り、老・病・死を単なる老人問題として捉えるのではなく、「クオリティオブライフ」の意味を考えたい。

【余話】「共生きの軌跡」について

明福寺ルンビニー学園幼稚園園長の福井豊信先生（元浄土宗保育協会理事長）から本大会を記念して寄せられた祝辞に、「共生きの軌跡」について、次のように書かれていました。（概要）

「びといきもくさきのいきとともになればこのみながらあめつちひろし」

この和歌は永く仏教保育協会の会長を務めて頂いた故椎尾弁匡増上寺法主の歌です。そして浄土宗保育協会の初代理事長古屋道雄先生は椎尾法主の「共生（ともいき）」運動の推進者でした。私の寺の先住福井明賢は椎尾先生の一弟子でした。（中略）浄土宗の宗祖法然上人は、飢えて亡くなられた多くの人々をご覧になられて、「南無阿弥陀仏と唱えれば全ての人が救われる」浄土宗をお開きになりました。浄土宗保育はこの宗祖の精神に因って運営されるものです。（以下略）

「共生き」はこの精神から生まれ、先達が疲れ果てるほど力を尽くして受け継いできた「軌跡」を次代に繋ぐ浄土宗保育の基であり、不滅の理念でもあるようです。

「第37回 真言宗保育合同 園長 設置者研修会」開催!!

平成 26 年 12 月 1 日・2 日 / シェラトン 都ホテル 東京



昨年 12 月 1 日、シェラトン 都ホテル 東京に於いて真言宗五派（高野山真言宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・真言宗御室派・真言宗大覚寺派）による保育関連団体の合同研修会が開催されました。

この研修会は、前述の真言宗五派の保育関連団体が交代で幹事を務め、例年恒例行事として開催されています。第 37 回を迎える今回の研修会は高野山真言

宗保育連盟が幹事を担当されました。保育連盟加盟施設を中心とした各派から 46 施設より 74 名の先生方が参加、式典から懇親会まで厳かにして和やかに行われました。

式典では、幹事を司った高野山真言宗を代表して教学部長・小藪実英先生、同宗会議長・安藤尊仁師、同保育連盟理事長・山本文雄先生、日仏保常任理事・高山久照先生によるご挨拶があ

りました。

式典後の研修会には作家の家田莊子先生を講師にお迎えし、「子どもたちからのメッセージ」というテーマでお話し頂きました。家田先生は「丸田紫永」の僧名を持つ高野山真言宗の僧侶としても知られています。日大芸術学部を経て高野山大学大学院修士課程を修了されましたが、高校在学中から 22 歳まで女優としてテレビや映画などにも出演の経歴を持ち、作家に転職するまでは、OL をはじめ十幾つかの職業を経験されたそうです。「映画化された作品も多く、中でも『極道の妻たち』は有名です。大宅壮一ノンフィクション賞を受賞されたことでも知られています。

先生は昨年 3 月から高野山真言宗の布教師として活動をされていますが、研修会では、社会問題、児童虐待やいじめなど、多くの実話をもとに「子どもたちからの声」として現代の子どもを取り巻く問題・課題などについて話してくださいました。幼児教育に携わる先生方には、保育の在り方を考えさせられる内容でした。

閉会にあたっては、次回「第 38 回真言宗合同園長設置者研修会」の幹事を受け持つ真言宗豊

山派会長・安藤文隆先生からのご挨拶で締め括られました。恒例の懇親会では、新制度に対する現況や各園の取り組みなどの情報交換も活発に行われ、和やかに親睦風景が続きしました。

【余話】「いかせいのち」について

仏教保育が主唱する「生命尊重の保育」推進のシンボルとして「いかせいのち」の『童像』が高野山大師教会の前に建立されていることは知られています。この銅像は昭和 37 年の「第 7 回全国仏教保育大会」が高野山で開催された折に建立されました。彫刻家の山本雅彦先生の制作によるものです。元日仏保理事長の古屋道雄先生がシベリアに抑留された際に、共に苦勞されたご縁によって制作を担当されたということです。全体の設計は森 久吉先生（宮内庁技官）が当たられ、全国の仏教園の園児や保護者が一円募金をして協力しました。「いかせいのち」の保育のふるさととして今に受け継がれ今後に繋がっていくことを願うものです。因みに、「いかせいのち」の詩は、元日仏保会長の椎尾弁匡先生の作によるものです。



「いかせいのち」の童像



いかせいのち
このわらべ 心をよき父
よき母となる ぶつぼうをかくてに
この山は大師にはじまる
もえるローソクは へるだけ
まわりがあるい
しごとは できただけ
よのなかのためになる
みちはどこいさ どこでも生かせば
ごくらく 海 魚をくする
山 本かれ 水産ませば陸もます
紀のくにに 本へれば 山はげ
とりとびさりてす つくらず
ひと まいらず おがますば
はどけなくなる
まいれ おがめ いき いかせ
はどけ

作詞 日本仏教保育協会
会長 椎尾弁匡

平成 26 年度 浄土宗保育協会 関東地区研修会〈長野大会〉

平成 26 年 6 月 21 日・22 日／大本山善光寺大本願・明照殿

テーマ 「子どもたちと共に学び 共に育つ」

浄土宗保育協会は平成 26 年 6 月 21 日・22 日の両日、大本山善光寺大本願を主会場に「関東地区研修会 長野大会」を開催しました。

長野県は幼保合わせて 10 園という少数地域ですが、関東一円より 140 有余名の設置者・園長・教諭・保育士が参加。仏教園ならではのプログラムとそれに相応しい講師を招き、二日間ではありましたが、実り多い研修会となったようです。過日、当協会本部事務局にその大会記録が届けられましたので、その概要をご報告します。

【研修①】

「子ども主体の教育・保育を育む」

～特別支援教育の考え方とツールを活かして～

〈講師〉水内 秀雄 先生

(北信教育事務所学校課特別支援教育推進員)

◆インクルーシブ教育への動

障がいの「あるもの」も「ないもの」



も一緒の社会（インクルーシブ社会）を目指している。障がいを理由にした差別をなくすること。

特別支援学校就学基準（22条3）に該当する障がいの重い子どもには、特別支援学校入学のパスポートを配布している。

どんなに障がいの重い子どもでも「特別支援学校」でその子の可能性をあきらめずに、少しでも可能性を広げられるようにしている。活動の中で、一人ひとり、その子ができる体験を作っている。

困っている時の「頑張れ」という言葉は、その子を困らせることになる。具体的に教えてあげること（視覚的な手がかりなど）が肝要。

みんなが満足する「生活づくり」「環境づくり」を工夫する等々、推進の活動内容や、概ね 2 歳から 6 歳あたりまで、年齢にあった活動の事例を紹介し、教師

が実感することによって保育もおのずと変わってくると指導されました。

【研修②】

「ほくのつくった歌と絵本」

〈講師〉中川ひろたか先生

(シンガーソングライター／絵本作家)

中川先生はギターを手に、にこやかに登壇し、会場は全員手拍子で歌って楽しむ実技指導をされました。

「いっぽんばし」（手遊び）、「けさらんばさらん」（動作付き）など多くの歌を歌いながら指導され、中でも、中川先生が作曲された代表曲「おーい おーい かばくん」は、親しみやすいメロディで会場は大いに楽しみ、盛り上がったようです。歌のほかに「5 つのメロンパン」というパネルシアターでは、参加者の中から 5 名を選んで、パン屋さんになったり、お客さんになってパンを買いに行く役になったりしながら楽しんだようです。また、絵本の読み聞かせなど指導されました。普段、保育の中で歌っている歌もたくさんあって、雰囲気を楽しみながら研修できたと、好評だったそうです。

【研修③】

「グローバル人材と児童英語教室」

〈講師〉鳥飼玖美子先生

(立教大学特任教授／人間文化研究機構／国立国語研究所客員教授)

* 小学校での英語教育導入に伴って先生方の課題克服の一助になればと考え、今回の研修に早期英語教育の講座を設けたということです。

早期英語教育の声は、近年高まってきた。政府も危機感を抱いて大学・高校はもとより、小学校に至るまでグローバル人材の育成に力を入れ始めました。実際、英語は巨大産業、ビジネスには不可欠な状況になってきています。

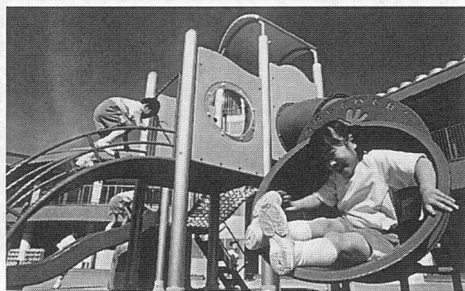
鳥飼先生はこう述べてから、グローバル人材の出所から小学校英語教科化への対応などについて述べられました。ただ、それ以上に「母国語」の重要性についても熱く語られたそうです。

この後、「子どもにも英語教育は必要か？」というテーマでパネルディスカッションが行われました。

コーディネーターには、パドマ幼稚園長の金子英滋先生（蓮心寺住職）が当たられ、鳥飼玖美子先生はじめ、鷹司誓榮先生（大本山善光寺大本願副住職）、袖山榮真先生（東海学園大学学長）、水野善文先生（東京外国語大学教授）4 名がパネラーとして、英語教育の現状や今後取り組むべき課題などについて意見が述べられました。



日仏保参務委員 園長 〒132・0035 東京都江戸川区平井6・53・7 Tel 03・3618・0511 秋山 秀阿		園理事長 〒106・0046 東京都港区元麻布1・6・21 Tel 03・3453・6710 麻布 真海	大蔵寺文化苑 大蔵寺幼稚園 慈光保育園 園主 〒260・0812 千葉市中央区大蔵寺町457・5 Tel 043・263・7966 長谷川匡俊	名誉園長 〒144・0051 東京都大田区西蒲田4・29・17 Tel 03・3751・0417 安井 昭雄	園理事長 〒216・0026 川崎市宮前区初山1・2・1 Tel 044・977・5671 町田 順文	園長 〒560・0035 大阪府豊中市箕輪2・5・22 Tel 06・6841・1000 平 興隆	成道会 (敬称略)	
学 園長 〒271・8555 松戸市岩瀬550 Tel 047・365・1111 川並 弘純		園長 〒491・0859 愛知県一宮市本町1・4・24 Tel 0586・71・3364 祖父江霊完	園理事長 〒809・0034 福岡市中央区大蔵寺町457・5 Tel 093・245・0419 花田 郁実	園理事長・園長 〒812・0017 福岡市博多区美野島2・6・31 Tel 092・431・2301 古賀 成磨	園長 〒153・0061 東京都目黒区中目黒5・24・47 Tel 03・3712・8870 安藤 輝美	園長 〒158・0093 東京都世田谷区上野毛2・15・15 Tel 03・3704・1881 梅田 静子	宮城支部事務局 園長 〒983・0841 仙台市宮城野区原町2・1・66 Tel 022・293・4930 清野 英俊	宗・法龍寺 月映保育園 園長 〒134・0091 東京都江戸川区船堀6・9・30 Tel 03・3689・0340 木本 龍道
園長 〒461・0003 名古屋市東区筒井1・7・52 Tel 052・935・2172 村上 真瑞	日仏保参務 園理事長 〒462・0051 名古屋市中区中切町2・64・1 Tel 052・914・9607 遠藤 友彦	園長 〒603・8231 京都市北区紫野大徳寺町74 Tel 075・491・8818 森 義昭	学 長 〒174・8631 東京都板橋区前野町6・36・4 Tel 03・3966・7631 前原 英明	園理事長・園長 〒617・0814 京都府長岡京市今里5・12・9 Tel 075・953・0505 家田 光信	園長 〒380・0921 長野市栗田465 Tel 026・226・7685 金子 英昭	日仏保理事 園長 〒960・1101 福島市大森字南中道47・1 Tel 024・545・0816 吉岡 棟憲	日仏保参務 園代表理事 〒141・0031 東京都品川区西五反田3・9・9 Tel 03・5759・8081 小俣 昌道	ぷりすくーる西五反田



すべては、子どもたちのために。

地域特有の個性と文化を育み、
保育環境の未来を提案する。
それが、私たちの仕事です。

株式会社 ジャクエツ
www.jakuetsu.co.jp

ご存知でしたか？
嘔吐物・汚物は、悪臭だけでなく
ウイルス・細菌を含む場合があります。処理する際は…

迅速かつ安全に行う必要があります。

⚠ 感染性胃腸炎では、嘔吐物・汚物の適切な処理が重要

お困りではありませんか？ 誰もが嫌がる、嘔吐物・汚物

安全に 清潔に 嘔吐物・汚物かんたんスピード処理剤
素早く 快適に **オブツポイポイ** が **解決!**



高品質二酸化塩素の効果で 消臭・除菌・凝固させます!



セット価格: ¥1,050
(処理剤2袋・マスク・手袋・
ゴミ袋・ペーパータオル)

東京都中小企業振興公社ニューマーケット関係支援事業認定製品(24-124号) JPN東日本経済

高機能殺菌剤と
ゼラチンにより、
固早く凝固させ、
後処理が
非常に簡単!

二酸化塩素
超特効により、
ウイルス・細菌を
瞬時に除去し、
消臭も同時に!

お問い合わせ

株式会社 共生

東京都足立区千本町2-12-18 Tel: 03-3855-8781
e-mail: adachi-k@arion.ocn.ne.jp (担当: 大野)

事務局日誌

12/9 「仏カリ」「仏教保育」編集会議
事務局会議

12/10 こどものくに「チューリップ版」編集会議

「お屠蘇」は無病息災を願う習わし

新しい年が明けました。今年はどんな年になるのでしょうか。お屠蘇を頂きながらゆく年を省みて「今年こそは」と、来る年にわが思いの実現を願われたことでしょうか。「お屠蘇」は名匠と謳われた中国の「華佗（かた）」が考案した漢方の処方酒と伝えられています。日本でも、平安時代の貴族がこの処方酒につて薬草を粉末にしたものを酒に浸して飲む習慣があったそうです。江戸時代に入ってから庶民にも広まったと言います。

「屠蘇」の屠は「ほふる」、蘇は「よみがえる」。つまり、諸病を打ち負かして元気にさせるという願いが「屠蘇」の由来のようです。お屠蘇で祝う習慣も段々に薄れてきたようですが、年の初めに健康を願う良き習慣は伝え続けていきたいものです。

「百年の歴史を見つめた東京駅」

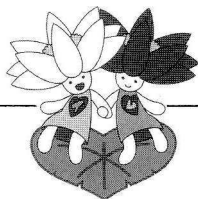
♪汽笛一声新橋を はや我 汽車は離れたり…。ご存知、世界一長い鐵道唱歌・東海道編のプロローグです。因みに、この鐵道唱歌は山陽・九州・奥州と2百余番まで続きます。

旧ろう20日、東京駅が開業百周年を迎えました。新橋駅が1872年、上野駅は1883年に開業し、この両駅を結ぶ鐵道網の中心駅としての役割を担って東京駅はスタートしました。大震災や戦火をくぐり抜け、悲喜交々の歴史を見つめてきた東京駅でした。大正10（1921）年、平民宰相と言われた「原敬首相」は東京駅丸の内南口で暗殺。昭和5（1930）年には濱口首相がピストルで襲撃され、その傷が原因で半年後に亡くなりました。やがて世界大戦に突入し、多くの兵士を戦地に送り出しました。生まれ変わった東京駅が未来の幸せを運ぶキーステーションになることを強く願いながら、静かに「お屠蘇」を飲んだ正月でした。

編集後記

■名古屋では12月18日に23cmの大雪に見舞われました。雪国ではない当地では大渋滞が予想され、当園はスクールバスを運行中止にしましたが7割もの園児が登園し、めったにできない雪遊びを満喫、笑顔が輝いていました。子どもはどんな時も、「二度限りの今」という時を全身で受け止め元気いっぱい楽しんでます。私たち園職員は前夜から雪の対応に苦慮、高速道路は止まったままで明日の渋滞はどうだろうか、運動場はこの調子だと明日は泥濘だらけにと心配の種が尽きません。仏道に言う「過去や未来を思い煩わず、今を生きる」ということは中々できないものです。この日住職である私には、2軒のお葬式が予定されていました。冬タイヤの用意の無い自家用車では葬儀場へ行くこともできません。タクシーを呼ぼうとしましたが、タクシー会社にも予測が立たないからと断られ、葬儀会館に迎えを依頼しようやく葬儀場に向かうことができました。やれやれというところですが、何と迎えるにできた車は霊柩車。まだ霊柩車のお迎えは早いのがなあと独り言。大雪騒動の顛末でした。■新年が仏保園の皆様にとって希望に満ちた年でありますように。（三浦）

公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4
ホームページ <http://www.buppo.com/>
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

紙芝居 おしやかさま 全4巻

○おたんじょう(12場面)○四つの門(13場面)○おさと(16場面)○ねはん(12場面)

セット定価 本体¥20,000(8%税込¥21,600)※分売不可

脚本・絵／諸橋精光 画面38.2×26.5cm 豪華化粧箱入り

保育現場や布教活動の場で幅広くご利用いただけるよう、おしやかさまのご生涯を4巻に分け、幼い子どもでも集中力を保てる適度な場面数で仕立てました。

鈴木出版株式会社 〒113-0021 東京都文京区本駒込6-4-21 ☎03-3945-6612(保育営業部) FAX03-3945-6616 <http://www.suzuki-syuppan.co.jp/>



ご注文
お問い合わせ
すずき出版